

SDGs 達成に向けた宣言書

令和6年11月6日

所在地 千葉県習志野市大久保1-27-3

名称 株式会社ジン・プロダクトライン

代表者 代表取締役 安富祐二

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に貢献することを宣言します。

1 関係するSDGs 目標（ゴール）（※該当するゴールに○を入れてください）

①貧困 1 貧困をなくそう		②飢餓 2 飢餓をゼロに		③保健 3 すべての人に健康と福祉を		④教育 4 質の高い教育をみんなに	
⑤ジェンダー 5 ジェンダー平等を實現しよう		⑥水・衛生 6 安全な水とトイレを世界中に		⑦エネルギー 7 安全で持続可能なエネルギーをみんなに	○	⑧成長・雇用 8 働きがいも経済成長も	
⑨イノベーション 9 産業と技術革新の基盤をつくろう	○	⑩不平等 10 人や国の不平等をなくそう		⑪都市 11 住み続けられるまちづくりを		⑫消費・生産 12 つくる責任 つかう責任	○
⑬気候変動 13 気候変動に具体的な対策を		⑭海洋資源 14 海の豊かさを守ろう		⑮陸上資源 15 陸の豊かさも守ろう		⑯平和 16 平和と公正をすべての人に	
⑰実施手段 17 パートナリシップで目標を達成しよう							

2 SDGs 達成に向けた経営方針等

当社にできる地球環境保全として、鉛蓄電池の寿命を2倍～3倍にする、手のひらサイズの延命装置を提案しております。

始動用、駆動用、UPSなど全ての鉛蓄電池に適用でき、メンテナンスフリーです。

直接的には運用コストの大幅な削減と業務の効率化、廃棄を減らすことでの持続可能な社会の実現に向けた取組につながります。

また、日本トップレベルの高度な鉛精錬処理施設を持つ[ダイセキ MCR]様と連携し、バ

ッテリーを¥0回収した後、ほぼ全てを再資源化した成型鉛を国内バッテリーメーカーへ納め、鉛資源の循環型社会を目指しております。

[より長く使う]⇒[¥0で集める]⇒[再資源化する]を進め、弊社にでおり地球環境保全の取組をこれからも進めて参ります。